

乳房部分切除術を受けられる患者さんへ

経過	入院日	術前日	術当日（前）
目標	手術の必要性を理解し、身体精神的に準備ができる		
日付	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診	 麻酔科医の診察があります。		
検査	 必要時、追加の検査をする場合があります		
治療・処置	 ストッキングのサイズ合わせをします。		 歩行がストレッチャーで入室します。
内服・点滴	 薬剤師がお手持ちの薬を確認します。入院時、忘れずにお持ちください。	 お手持ちの薬をお預かりさせていただきます。	 点滴をします。
排泄	制限はありません。		 点滴を始めた後もトイレに行くことはできます。
食事	 制限なし	 （ ）時から絶食水、茶、スポーツ飲料水は飲むことができます。	 （ ）時から飲水できません。
安静度	 いつも通りに生活して下さい。安静にするとかえって体力が落ちてしまいます。		 看護師が手術室までご案内します。
清潔	 入浴またはシャワー浴をします。爪を切り、マニキュアを落としましょう。		
指導・説明	 手術が決まったら禁煙して下さい。	 手術室看護師が面談に来ます。手術承諾書の確認をします。手術や退院後についてパンフレットを用いて説明します。	 看護師より指示がありましたら、病衣に着替え、ストッキングをはきます。眼鏡、指輪、入れ歯、ヘアピン、貴金属、コンタクトレンズは外しましょう。
メモ	手術入室の時間は（ ）：（ ）の予定。時間は前後する場合があります。ご家族の方は30分前にお越しください。手術所要時間は（ ）時間ですが、手術室で麻酔を醒ましてから帰室します。ご家族の方は病室か食堂でお待ちください。病棟を離れる際は、看護師にお知らせ下さい。患者さんの貴重品の管理をお願いします。		

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。

	術当日（後）	術後1日目	術後2日目
目標	痛みのコントロールが図れ、歩くことができる		
日付	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受			
検査		 血液検査	
治療・処置	 心電図と自動血圧計をつけます。	 創を観察します。固定を外します。1日3回吸入をします。	 創を観察します。創部が問題無く、ドレーンが入っていない場合は退院可能です。
内服・点滴	 点滴します。抗生剤の点滴を1日2回します。	 1日3回痛み止めをのみます。	
排泄	 手術室で尿の管を入れます。	 歩けるようになったら尿の管を抜きます。	
食事	 麻酔覚醒後より飲水できます。夕から食事が始まります。		特に制限はありません。
安静度	 血栓予防のため、2時間を目安に寝返りしましょう。	 術後合併症予防のために歩行を頑張りましょう。初回は看護師がつきそいます。リハビリが始まります。	
清潔		 ドレーンが入っている場合は、上半身は清拭、下半身はシャワーが可能です。	
指導・説明	 手術について医師から家族へ説明があります。痛みを我慢せず、看護師にお知らせください。	 歩けるようになったらストッキングを脱ぎます。	
メモ	保険などの診断書が必要な場合はお早めに総合受付へお申し出ください。		

	術後3～5日目	術後6日目以降	退院日
目標	退院後の生活に不安がない。 患肢の浮腫がない。		
日付	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )
他科受診			
検査			
治療・処置	 診察を観察します。 ドレーンは1日50ccを目安に抜きます。 ドレーンの抜けた翌日に退院可能です。		 退院おめでとうございます。
内服・点滴	 1日3回痛み止めを内服します。	 必要時、痛み止めを内服します。	 退院時、希望があれば痛み止めを処方できます。
排泄	特に制限はありません。		
食事	特に制限はありません。		
安静度		リハビリをがんばりましょう。	
清潔		ドレーンが抜けた翌日は全身のシャワーが可能です。	
指導・説明	 手術前にお渡ししたパンフレットを使用し、退院後について再度説明します。		 病理の結果が出る間で約2週間かかります。退院後、初回外来で結果を報告し、今後の治療についてお話しします。
メモ	*患肢とは手術した乳房側の上肢です。		